

## 平成29年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年6月12日

上場会社名 株式会社神戸物産 上場取引所 東  
 コード番号 3038 URL http://www.kobebussan.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沼田 博和  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 田中 康弘 TEL 079-496-6610  
 四半期報告書提出予定日 平成29年6月13日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年10月期第2四半期の連結業績（平成28年11月1日～平成29年4月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年10月期第2四半期	124,252	4.4	7,249	44.1	8,014	179.4	4,454	336.2
28年10月期第2四半期	119,014	6.8	5,030	61.4	2,868	△39.3	1,021	△56.5

(注) 包括利益 29年10月期第2四半期 4,018百万円 (261.5%) 28年10月期第2四半期 1,111百万円 (△63.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年10月期第2四半期	170.37	166.75
28年10月期第2四半期	39.07	38.46

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年10月期第2四半期	142,269	25,633	13.7	742.16
28年10月期	133,199	22,630	12.4	633.50

(参考) 自己資本 29年10月期第2四半期 19,421百万円 28年10月期 16,559百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年10月期	—	0.00	—	45.00	45.00
29年10月期	—	0.00	—	—	—
29年10月期(予想)	—	—	—	45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年10月期の連結業績予想（平成28年11月1日～平成29年10月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	252,400	5.5	13,800	16.6	14,400	65.0	8,500	86.4	324.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年10月期2Q	34,200,000株	28年10月期	34,200,000株
② 期末自己株式数	29年10月期2Q	8,030,937株	28年10月期	8,059,686株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年10月期2Q	26,146,357株	28年10月期2Q	26,135,836株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(追加情報) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成28年11月1日～平成29年4月30日)における我が国の経済は、雇用環境の改善や企業業績の緩やかな回復が見られたものの、米国大統領選後の急激な為替変動や、不安定な各国の政治状況などを背景に、先行きに対する不透明感も強まり、消費者の低価格・節約志向は依然として続いております。

このような状況の中、当社グループにおいては「食の製販一体体制の確立」というグループ目標のもと、独自性のある商品開発を推し進め、当社グループ全体の競争力を強化してまいりました。また、お客様のニーズを素早く捉えた施策を実施し、高品質で魅力のある商品をベストプライスで提供してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,242億52百万円(前年同期比4.4%増)、営業利益は72億49百万円(同44.1%増)、経常利益は80億14百万円(同179.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は44億54百万円(同336.2%増)となりました。

事業部門別の売上高の概況は次のとおりです。

#### ①業務スーパー事業

当第2四半期連結累計期間の業務スーパー事業における出店状況は、22店舗の出店、6店舗の退店、純増16店舗の結果、総店舗数は763店舗となりました。

新規出店の内訳といたしましては、直轄エリア18店舗、地方エリア4店舗であります。出店に関しましては関西エリア・関東エリア共に新規出店を進めており、同時に営業年数が長くなり老朽化してきた店舗のFCオーナーに移転等を積極的に勧めております。

また、既存店舗の活性化、顧客ニーズに対応したPB商品の開発、及び自社輸入商品の増強等、多角的な販売施策を講じ、リピーター及び新規顧客の獲得に努めてまいりました。

この結果、業務スーパー事業における当第2四半期連結累計期間の売上高は1,064億98百万円(前年同期比5.8%増)となりました。

なお、平成29年4月より、これまで地方エリアであった九州地域(一部の県を除く)を、直轄エリアに変更しております。

#### ②神戸クック事業

神戸クック事業につきましては、日本最大級の大型バイキングチェーンである「神戸クックワールドビュッフェ」の総店舗数は全国で15店舗、日常の食卓の代行をコンセプトとし中食と食品物販の融合店である「Green'sK」の総店舗数は全国で10店舗、「ビュッフェ」と「セルフクック」を融合させた「Green's K 鉄板ビュッフェ」の総店舗数は全国で2店舗となりました。

この結果、神戸クック事業における当第2四半期連結累計期間の売上高は5億84百万円(同12.7%減)となりました。

#### ③クックイノベンチャー事業

クックイノベンチャー事業においては、消費者の居酒屋離れが指摘される中、外食事業において多様な業態を保有している強みを生かし、業態ごとに様々な工夫を凝らしたお客様に飽きのこない店舗づくりや業務効率の改善を実施し、競争力の強化・売上の拡大と収益率の向上に努めてまいりました。

この結果、クックイノベンチャー事業における当第2四半期連結累計期間の売上高は168億34百万円(同2.9%減)となりました。

#### ④エコ再生エネルギー事業

エコ再生エネルギー事業につきましては、北海道で4か所、兵庫県で4か所、福岡県で1か所、滋賀県で1か所の計10か所で約9.3MWのメガソーラー発電を行っております。平成28年10月に、一部の発電所を売却したことにより前年同期よりも発電規模が減少いたしました。

この結果、エコ再生エネルギー事業における当第2四半期連結累計期間の売上高は1億94百万円(同37.3%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結累計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べ90億70百万円増加し、1,422億69百万円(前連結会計年度末比6.8%増)となりました。これは主に現金及び預金の増加によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結累計期間末における負債は、前連結会計年度末と比べ60億66百万円増加し、1,166億35百万円(同5.5%増)となりました。これは主に短期借入金の増加によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結累計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ30億3百万円増加し、256億33百万円(同13.3%増)となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年10月期の連結業績予想につきましては、平成29年6月8日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

(注) 上記の予測は、現時点での情報に基づき作成したものであり、リスクや不確実性を含んでおりますので、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	64,877	74,207
受取手形及び売掛金	11,696	12,209
商品及び製品	5,399	5,646
仕掛品	586	412
原材料及び貯蔵品	1,216	1,456
その他	2,860	3,005
貸倒引当金	△32	△16
流動資産合計	86,604	96,920
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,575	11,168
土地	15,539	15,072
その他(純額)	10,776	10,634
有形固定資産合計	37,891	36,875
無形固定資産	591	574
投資その他の資産		
敷金及び保証金	4,279	4,204
その他	4,604	4,586
貸倒引当金	△772	△892
投資その他の資産合計	8,112	7,898
固定資産合計	46,595	45,348
資産合計	133,199	142,269

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年4月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	15,825	16,762
短期借入金	6,239	9,134
1年内償還予定の社債	628	858
未払法人税等	1,769	2,875
賞与引当金	183	158
店舗閉鎖損失引当金	3	42
その他	5,146	5,062
流動負債合計	29,796	34,893
固定負債		
社債	2,628	3,484
長期借入金	70,202	70,450
退職給付に係る負債	350	375
預り保証金	5,350	5,474
資産除去債務	1,180	1,185
その他	1,060	772
固定負債合計	80,772	81,742
負債合計	110,569	116,635
純資産の部		
株主資本		
資本金	64	64
資本剰余金	7,468	7,488
利益剰余金	20,582	23,861
自己株式	△10,517	△10,480
株主資本合計	17,598	20,933
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△286	△142
為替換算調整勘定	△751	△1,369
その他の包括利益累計額合計	△1,038	△1,512
新株予約権	526	630
非支配株主持分	5,544	5,581
純資産合計	22,630	25,633
負債純資産合計	133,199	142,269

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年11月1日 至平成29年4月30日)
売上高	119,014	124,252
売上原価	100,884	103,851
売上総利益	18,130	20,401
販売費及び一般管理費	13,099	13,151
営業利益	5,030	7,249
営業外収益		
受取利息	77	47
受取配当金	14	17
受取賃貸料	86	44
為替差益	—	536
デリバティブ評価益	—	446
補助金収入	274	63
その他	232	151
営業外収益合計	684	1,306
営業外費用		
支払利息	342	311
支払手数料	3	0
賃貸収入原価	24	24
為替差損	805	—
デリバティブ評価損	1,326	—
金利スワップ解約損	216	—
貸倒引当金繰入額	30	115
その他	98	89
営業外費用合計	2,847	541
経常利益	2,868	8,014
特別利益		
固定資産売却益	153	404
新株予約権戻入益	—	0
権利譲渡益	—	154
特別利益合計	153	559
特別損失		
固定資産除却損	64	19
固定資産売却損	0	14
減損損失	510	419
店舗閉鎖損失	25	17
店舗閉鎖損失引当金繰入額	14	42
火災損失	—	766
特別損失合計	615	1,279
税金等調整前四半期純利益	2,405	7,294
法人税、住民税及び事業税	872	2,802
法人税等調整額	330	0
法人税等合計	1,202	2,802
四半期純利益	1,202	4,491
非支配株主に帰属する四半期純利益	181	37
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,021	4,454



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年11月1日 至 平成28年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年11月1日 至 平成29年4月30日)
四半期純利益	1,202	4,491
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△57	143
為替換算調整勘定	△34	△617
その他の包括利益合計	△91	△473
四半期包括利益	1,111	4,018
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	929	3,982
非支配株主に係る四半期包括利益	181	35

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。